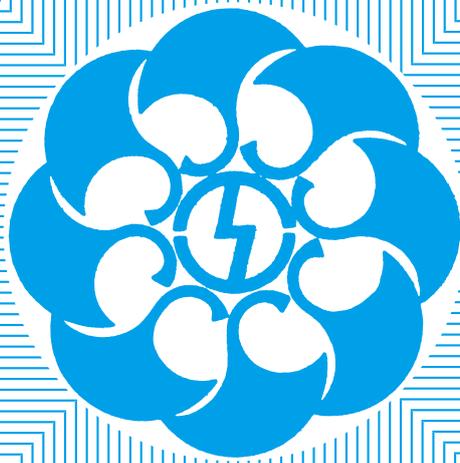


会 報



一般社団法人
神奈川県空調衛生工業会

第144号

[トウホクノウサギ]

よこはま動物園 ズーラシアにて撮影



写真提供：株式会社光電社 鈴木 貴将氏

目 次

新年のごあいさつ	会 長 有井 清	1
新年のごあいさつ	神奈川県知事 黒岩 祐治	2
新年のごあいさつ	横浜市 長 山中 竹春	3
新年のごあいさつ	川崎 市長 福田 紀彦	4
新年のごあいさつ	相模原 市長 本村賢太郎	5
令和5年 新年賀詞交換会		6
神奈川県との協定に基づく自動出動説明会	安全委員会	7
令和4年度神奈川県震災対策訓練	安全委員会	7
令和5年度安全スローガン選定結果	安全委員会	7
横浜市公共建築工事安全パトロール	安全委員会	8
令和4年度技術研修見学会開催	技術委員会	10
(公財)横浜市建築保全公社令和4年度 優良工事施工者・優良現場代理人表彰式		11
新会員紹介		11
親睦会報告		11
定例理事会議事報告／今後の行事予定／編集後記		



新年のごあいさつ

会 長 有 井 清

皆様、新年おめでとうございます。令和5年が皆様にとりまして輝かしい一年となりますようお祈り申し上げます。

昨年2月にロシアがウクライナへ侵攻して以来、連日、一般市民や民間施設が被害を受けております。ロシアは侵攻を止めて撤退し、一日も早くウクライナの人々が不安や苦しい状況から解放されて安寧の日を取り戻されるよう願わずにおれません。ロシアの侵攻は天然ガス・石油、穀物などの価格高騰を招き、わが国においても生活必需品から工事の資材・材料まで多くのものの値段が上がっております。また、新型コロナウイルス禍下で分断されたサプライチェーンは、現在もなお機能回復に至っておらず、機器の生産・納入に影響を及ぼしています。新型コロナウイルス感染症の終息を願いますと共に、価格の安定と納期の早期回復を期待したいと思います。

さて、建設業の時間外労働に対する上限規制適用開始まで、残り1年3ヶ月となりました。「発注者指定型」での発注の増加に比例して週休二日の施工現場が増えることを期待しておりましたが、現実には期待した成果は得られませんでした。本年も各自治体のご当局としっかりと連携し、公共工事における週休二日の実現と長時間労働の縮減に向けて取り組んで参ります。

当工業会は2009年より『神奈川発!! 地球にいいこと、ひとつずつ』の環境スローガンを掲げ、推進して参りました。「2050年ネットCO2排出ゼロ」につきましても、その実現に向けて業界団体として大いに貢献したいと考えております。これまでに培ってきた技術と経験をしっかりと活かし、これからも「空気と水」で地域の皆さんに安全と安心を提供して参りましょう。本年もよろしくお祈り申し上げます。



会 長 有 井 清	株式会社ヨコレイ	理 事 朝 倉 保 幸	株式会社アクトエンジニアリング
副 会 長 阿 部 哲 也	高砂熱学工業株式会社	〃 後 藤 守 利	カナレイ株式会社
副 会 長 築 地 正 明	株式会社光電社	〃 前 田 幸 俊	新菱冷熱工業株式会社
副 会 長 三 澤 隆	三沢電機株式会社	〃 横 山 順 二	エルゴテック株式会社
理事 相談役 川 本 守 彦	川本工業株式会社	〃 小 澤 信	株式会社朝日工業社
専 務 理 事 鈴 野 和 重	(一社)神奈川県空調衛生工業会	〃 小 堀 段	興和工業株式会社
理 事 雨 宮 朋 之	須賀工業株式会社	〃 大 橋 真 悟	三機工業株式会社
〃 川 本 敏 之	川本工業株式会社	監 事 辻 村 淳 一	興信工業株式会社
〃 高 橋 英 敏	ダイダン株式会社	〃 菊 地 達 郎	文化興業株式会社
〃 小 松 信 幸	株式会社小松工業	〃 奥 津 勉	奥津勉事務所
〃 小 林 範 雄	東洋熱工業株式会社	相 談 役 大 須 賀 洋	株式会社光電社
〃 丹 野 徳 人	株式会社丹野設備工業所	〃 五 十 嵐 一 喜	
〃 東 軒 秀 和	熱研プラント工業株式会社		



新年のごあいさつ

神奈川県知事 黒岩 祐治

新年、明けましておめでとうございます。

今年は、昨年と同様、行動制限のない年始を迎えることができました。

現在、新型コロナウイルスは重症化リスクの低いオミクロン株が主流となっています。また、ワクチンの普及や治療薬の開発も進んでおり、新型コロナを取り巻く環境は変わりつつあります。

こうした中、昨年9月からは全国で「全数届出の見直し」が実施され、新型コロナ対策は新たな仕組みに移行しています。この見直しは、一般医療とのバランスを取りながら、新型コロナ対策に取り組んでいく「出口戦略」の第一歩として重要な意義を持つものです。

今後は、この新たな仕組みの下で、新型コロナとの共存を前提に「持続可能な医療提供体制」を構築していきたいと考えています。そして、県民、事業者の皆様のご協力をいただきながら、新型コロナ対策と社会経済活動との両立が図られるよう、しっかりと取り組んでまいります。

また、去年は、県議会の議決をいただき、「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」を制定しました。

これまでの障害福祉は、障害者の「安全のために」という考えで支援が行われてきましたが、そ

れは支援する側の目線によるものでした。そうではなくて、本来は当事者の目線に立った支援が必要なのではないでしょうか。

それが、津久井やまゆり園事件から始まった「ともに生きる社会」を目指す流れの中で、私たちがたどり着いた結論でした。そして、県議会で全会一致で条例が成立したことは、障害福祉の世界においても、また県政運営においても歴史的な出来事だったと思っています。しかし、条例制定はゴールではありません。ここからがスタートです。今後は、この条例の内容を県民の皆様と共有するとともに、実効性のある取組を推進してまいります。

この条例を礎に、障害者も含めた県民、事業者、行政が連携し、一体となった取組を展開することで、「ともに生きる社会かながわ憲章」の実現につなげていきたいと考えています。

このほか、脱炭素社会の実現、人口減少下における次世代育成など、様々な課題にも取り組んでいかなければなりません。

県民の皆様には、引き続き、県政へのご理解とご協力をお願いいたします。皆様にとりまして、新しい年が笑顔あふれる明るい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



新年のごあいさつ

令和5年の年頭にあたって

横浜市長 山中竹春

あけましておめでとうございます。皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

市民の皆様の声を大切に。この信念のもと、去年は、できる限り地域に足を運び、皆様の声を直接伺うことに力を注ぎました。市内18区の子育て支援団体や自治会町内会の皆様からは、地域の様々な課題やニーズをお聞かせいただきました。コロナ禍で孤立や不安を感じる方が多い中、人と人とのつながりを大切にされているお話もありました。今年もこうした素晴らしい取組をしっかりとお支えするとともに、お聞きした課題やニーズを施策に生かしてまいります。

長引くコロナ禍に、物価やエネルギーコストの高騰が重なり、市民・事業者の皆様を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続いています。昨年、多くの方にご好評いただいた「レシ活VALUE」を本年1月から追加実施するなど、引き続き、皆様の日々の生活をお支えする施策を進めてまいります。

今年、新たな中期計画を全力で進めていく年です。

このたびの中期計画では、すべての政策を貫く基本戦略として、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を掲げました。中学3年生までの小児医療費の無償化や中学校給食の原則利用に向けた準備など、スピード感を持って取組を進めています。子育て世代への直接的な支援のみならず、安全・安心な生活環

境、日常生活を支える地域交通、コロナ対策をはじめとした医療や福祉・教育など、政策のさらなる充実、デジタルの力で「あなたのいる場所が手続の場所になる」行政サービスの実現など、どなたにとってもやさしいまちを目指して取り組みます。脱炭素化の取組や防災・減災対策、都市基盤整備など都市の持続可能性を高める取組や、内外の人を惹きつけるまちづくりを進め、活力を生み出していきます。

3月には、相鉄・東急直通線が開通し、横浜市の交通ネットワークはさらに充実します。4月には関東学院大学の新キャンパスが開設され、関内・関外エリアに新たな産学連携拠点が生まれます。秋には世界最大級2万席の音楽ホール「Kアリーナ横浜」も開業します。横浜は、国内随一のウォーターフロントの美しい景観、三溪園や赤レンガ倉庫、馬車道など歴史や文化を感じさせる街並み、世界最大級の中華街、賑わいと活気をもたらすスポーツなど、魅力的な資源にあふれています。こうした魅力を最大限磨き上げ、繋ぎ合わせ、横浜ならではの新たな価値を創出します。2027年の国際園芸博覧会に向けた準備を本格化させ、TICAD9の誘致活動も進めます。横浜の賑わいをさらに高め、市内経済の活性化につなげます。

多くの皆様に、住みたい、住み続けたいと思っていただける、また、事業者の皆様から選ばれるまち。その実現に向け、市民・事業者の皆様お一人おひとりの声を大切に、これからも様々な現場に伺い、対話を重ね、皆様とともに新しい横浜を創ってまいります。



新年のごあいさつ

川崎市長 福田 紀彦

新年、あけましておめでとうございます。

皆様にとりまして、今年一年が明るい話題にあふれ飛躍する年になりますようお祈りいたします。

去年は、新型コロナウイルス感染症への対応や物価高の影響を受ける市民や事業者の皆様への支援に全力で取り組んでまいりました。今後も皆様が安全・安心な生活を送れるよう、引き続き取組を進めてまいります。

本市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を最重要施策として推進しております。また、社会経済状況や子どもを取り巻く環境が変化する中においても安心して子育てができるよう、小児医療費助成制度を拡充するとともに、災害時に備えた取組として、支援が必要な方の個別避難計画の作成支援や二次避難所の整備を進め、安心・安全の確保に向けて取り組むなど、「安心のふるさとづくり」に取り組んでまいります。

こうした取組を支える「力強い産業都市づくり」として、アジア初となる商用量子コンピュータが本市に設置されたことを契機に、国内最先端の研究機関等と連携し、産学官の共創拠点「量子イノベーションパーク」の実現や量子技術の社会実装に向けた取組を加速するとともに、臨

海部で大規模な土地利用転換に向けた取組を推進するなど、産業の活性化や新産業の創出を図ってまいります。

また、世界共通の課題である2050年の脱炭素社会の実現に向け、建築物への太陽光発電設備等を総合的に導入する施策を促進するなど、再生可能エネルギーの更なる普及に向けて、オール川崎で新たな取組に積極的に挑戦してまいります。

今年が本市が誕生してから九十九年を迎える年となります。市制百周年という歴史的な節目を間近にひかえる中、象徴となる事業である全国都市緑化かわさきフェアに向けた取組をはじめとして、皆様との協働・共創により、市全体で「多様で多彩なアクション」を生み出し、次の百年に向けた取組につなげていきたいと考えております。

複雑化・多様化する行政課題を、地域の実情を踏まえ迅速に解決していくため、これまで六十五年以上変わることのなかった指定都市制度に改革をもたらす「特別市制度」の創設に向けて取り組んでまいります。

引き続き、「SDGs 未来都市」として「成長」と「成熟」の調和する「最幸のまち かわさき」を目指して取り組んでまいりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

新年のごあいさつ



相模原市長 本村 賢太郎

あけましておめでとうございます。
一般社団法人神奈川県空調衛生工業会の皆さまにおかれましては、喜びに満ちた新年をお迎えのことと存じます。

貴会におかれましては、空調衛生の面から人々の暮らしを最前線で支え、とりわけ、コロナ禍において快適な生活環境の創造と低炭素社会の実現にご貢献いただいておりますことに、改めて深く感謝申し上げます。

去年は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、相模原市では感染症対策を最優先に全力で取り組むとともに、様々な理由により中学校で学ぶことができなかつた方が、学びたいときに学ぶことができる学校として夜間中学を開設したほか、子育て世帯の中古住宅の購入への補助事業を実施するなど、市民の皆さまに寄り添い、誰一人取り残さない施策を進めてまいりました。

こうした中、総務省発表の令和3年住民基本台帳人口移動報告において、相模原市への転入者から転出者を差し引いた転入超過数が全国10位となったほか、環境評価を行う国際非営利団体からは、気候変動対策に取り組む自治体として最高評価である「シティ Aリスト」に国内では東京都や京都市とならぶ5都市の一つとして相模原市が選定されるなど、シビックプライドの醸成やSDGs、脱炭素に関する取組等について一定の評価をいただくことができました。

本年は、「子育て」「教育」「まちづくり」に重点を置き、72万市民が幸せに笑顔で暮らし続けることができるまちを育てまいります。

特に「子育て」については、すべての子どもたちが学び、思い思いの夢を描き、そしてはばたくことができるよう、中学校給食の全員喫食に向けた取組を加速化するほか、新しい取組として、中学生までのお子さんのいる世帯に対し所得制限のない給付金を支給し、中学生までの子どもの公共施設利用料を無料化するなど、子育て世帯への支援を積極的に進めてまいります。

また、「まちづくり」につきましても、相模原市の今後を担う橋本駅周辺、相模原駅周辺、麻溝台・新磯野周辺のまちづくりを進めるほか、地域の実情に応じた移動手段を確保するため、「グリーンスローモビリティ」の実証運行や高齢者移動支援に取り組んでまいります。

こうした施策を推進し、持続可能な発展につなげることで、「子育てするなら相模原」、「教育を受けるなら相模原」、「起業するなら相模原」と言っただけ、幸せ色あふれるまちを市民の皆さまと手を携え築いてまいります。

本年が、皆さまにとりまして穏やかで実りのある1年となりますことを心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

令和5年新年賀詞交換会



黒岩 祐治
神奈川県知事



山中 竹春
横浜市長



敷田 博昭
神奈川県議会議長



高橋 正治
横浜市会副議長



菅 義偉
ビデオメッセージ



桐生 秀昭
神奈川県議会議員



佐藤 祐文
横浜市会議員



高橋 広幸
(一社)日空衛専務理事

当工業会主催の「令和5年 新年賀詞交換会」を1月13日(金)午前11時から、ホテル・ニューグランド・ペリー来航の間で開催しました。

立食形式の開催は3年ぶりとなり、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況を踏まえつつ十分な感染症対策を施して開催いたしました。

当日は、黒岩神奈川県知事、山中横浜市長をはじめとする来賓をお招きするとともに、正会員、賛助会員など約200名が出席しました。

主催者を代表して挨拶に立った有井清会長は、まず、業界を取り巻く課題として物価高騰と樹脂製品等の納入への影響を挙げ、その他分離発注や働き方改革にも言及しました。当工業会の事業紹介では、社会貢献事業として、県、横浜市との協定に基づく災害時の出動、高校生を対象としたインターンシップ、横浜市と共同で策定している機械設備工事施工マニュアルの改定を挙げ、最後に、工業会として「空気と水」で地域に安全と安心を提供する、と挨拶を締めくくりました。

また、来賓を代表して黒岩知事、敷田県議会議長、山中横浜市長、高橋横浜市会副議長よりご祝辞を賜り、当会顧問の菅義偉衆議院議員からはビデオメッセージを、桐生秀昭神奈川県議会議員、佐藤祐文横浜市会議員からもご祝辞をいただきました。

ご祝辞の後、(一社)日本空調衛生工事業協会の高橋専務理事の乾杯の発声で祝宴に移り、和やかな懇談のなか、盛会裏のうちに閉会しました。

「神奈川県との協定に基づく自動出動説明会」開催 安全委員会

当工業会では、神奈川県と平成26年3月27日に協定を締結し、地震発生時に公共建築物の点検および応急措置を行うこととしており、毎年1回訓練を実施し多くの会員の皆様に参加していただいております。一方、ここ3年については風水害の発生による訓練の中止やコロナ禍による訓練内容の縮小があり十分な訓練が実施できていないことから、今年度の出動訓練実施前に説明会を開催し、会員の皆様により円滑な出動を行えるよう協定内容について改めて周知させていただきました。



神奈川県県土整備局
谷 真司 氏

日時 令和4年10月27日(木) 午後2時～ 当日参加者 37名、動画配信視聴者 61名
開催方法 Zoomによるオンライン形式
説明者 神奈川県県土整備局建築住宅部営繕計画課 施設整備グループ
グループリーダー 谷 真司 氏

神奈川県県土整備局による神奈川県震災対策訓練行われる 安全委員会

令和4年11月17日(木)に「神奈川県公共建築物に係る地震時の点検等の協力に関する協定」に基づき、大規模地震発生時の迅速な拠点施設の確保に向けた自動出動訓練が実施されました。

神奈川県と出動協定をしている建設7団体の神奈川県建設業協会、神奈川県電業協会、神奈川県空調衛生工業会、横浜建設業協会、川崎建設業協会、川崎市空調衛生工業会及び神奈川県中小建設業協会から各会員が参加し、当工業会からは、自動出動会員31名(24社)が訓練に参加しました。〔訓練対象施設72施設(工業会36施設)〕

なお、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、現場対応は行わず、出動会員による情報受伝達訓練を行いました。

◇今回の震災訓練に参加し、ご協力をいただいた会員会社(順不同・敬称略)

川本工業(株)、ダイダン(株)、須賀工業(株)、清進電設(株)、三沢電機(株)、興和工業(株)、(株)康栄社、日宝工業(株)、(株)金子工業所、エルゴテック(株)、共栄産業(株)、東都熱工業(株)、京急電機(株)、熱研プラント工業(株)、鈴鹿建設(株)、文化興業(株)、(株)金沢商会、三機工業(株)、(株)光電社、(株)勝栄工業、(株)根布工業、山羽工業(株)、(株)丹野設備工業所、(株)神成工業

令和5年度安全スローガン選定結果 安全委員会

会員の皆様から作品を募りました令和5年度安全スローガンにつきましては、139名の方から267作品という多くの応募をいただきました。厳正な選定審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点が決定しました。選定された作品は以下のとおりです。

【選定結果】

区分	スローガン	会社名	氏名
最優秀賞	気を抜くな 慣れた作業が事故を呼ぶ ムダなくムリなく 安全作業	(株)光電社	天野 友恵
優秀賞	～だろう!～そのはず!～そうだった! 過信と自信はケガのもと、自分の目で見て確かな一歩	三機工業(株)	外越 新太郎
	「あぶないよ」「ありがとう」 言える勇気と聞く気持ち みんなで声掛け 安全職場	三機工業(株)	中島 保生

最優秀賞の作品につきましては、ポスターに採用し、スローガンの趣旨を生かしたポスターを独自に製作し、新年度当初に会員の皆様にお届けします。また、選定された3作品につきましては、5月に予定されている表彰式で副賞を添えて表彰いたします。

横浜市建築局 横浜市公共建築工事安全パトロール 安全委員会

第52回横浜市公共建築工事安全パトロール（令和4年度）は、11月2日(水)に横浜市発注の4現場（請負数5）について、安全パトロールを実施しました

【安全パトロール班編成、パトロール現場】

班	氏名	会社名	パトロール現場
1班	名越徳晶 下出健	(株)ヨコレイ (株)光電社	① 都岡小学校校舎建替工事 ② ひかりが丘住宅第6期住戸改善 その他工事（第4工区）
2班	駒澤博二 林弘道	川本工業(株) (株)朝日工業社	① 横浜市中央卸売市場本場青果部 施設整備工場（第1工区） ② 新井中学校武道場増築その他工事

【重点目標】

① 高所作業における安全確保 (足場等からの転落落下防止措置、危険個所における墜落制止用器具の取組み状況、足場の点検状況)
② 安全な作業空間の確保 (作業ヤードの整理整頓、作業ヤードと共用通路の区画、共用通路の段差等の措置)
③ 仮設電気設備の安全対策

上記3項目を重点目標とし、安全パトロールチェックリストをもとにパトロールを実施致しました。パトロール対象現場の平均出来高は43.3%（令和3年度57.2%）で、平均請負金額は9,689万円/件（令和3年度16,467万円/件）という状況でした。

パトロール点検項目は、30項目/現場（令和3年度30項目/現場）で昨年と同等の状況でした。また、今年度パトロール対象の4現場（請負数5）のうち、空調設備工事と衛生設備工事が同一発注されている現場が2件、衛生設備工事が2件、消火設備工事が1件という状況でした。

5請負の内、当日2現場で設備作業員が入場し作業を行っており、パトロールで数か所の作業を確認しましたが、現場内の資機材置場、作業場（加工場含む）では、整理整頓が行き届いており、安全通路も整備されていました。衛生設備工事を行っている現場のパイプシャフトが吹抜けとなっていることから安全な作業床等を設置して、作業手順書等によるリスク軽減を図ることと、作業前の点検確認を徹底するよう指導しました。すべての現場で作業員自身によるリスクアセスメントが実施されており、効果的なKY活動が徹底されていました。点検項目の評価としては、「A評価」「B評価」の合計比率が全体の99.33%（令和3年度98.0%）と昨年同様の高い評価であり、一部書類の不備と指摘事項はありましたが全体では安全管理に対する意識は高い状態であると判断できました。



◎ 横浜市公共建築工事安全パトロールに参加して

安全委員会委員
株式会社ヨコレイ 名越 徳晶

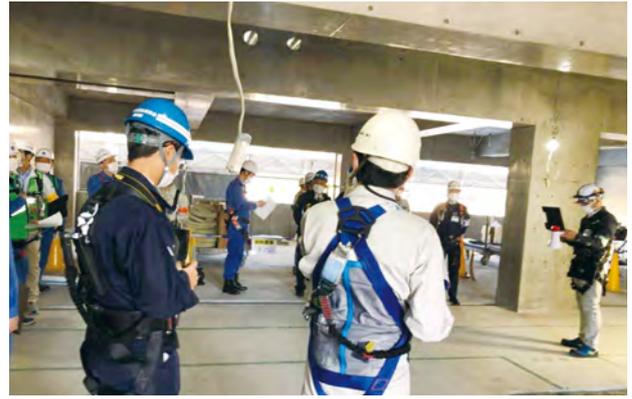
令和4年11月2日(水)横浜市建築局、(一社)横浜建設業協会、(一社)横浜市電設協会と当神奈川県空調衛生工業会による合同安全パトロールが実施されました。

本年度で第52回を迎えた合同安全パトロールの工事内容については、学校関連施設が2件、ひかりが丘住宅と中央卸売市場施設(請負数2)の2件があり、特にひかりが丘住宅については、近隣協定に基づいて現場のルールを策定し、現場の注意事項等、周知及び掲示して関係者全員で細心の注意を払い工事を進めていました。

また、工事金額においても1億9千万円から800万円台まで様々ありましたが、いずれも機械設備工事の総合施工計画不備に起因する遅延はなく、新型コロナウイルス感染症の影響で機器や部品関連の納期遅延が予想される現場も市関係者と工期延長等の協議が進められ、しっかりとコミュニケーションが取れていました。

安全パトロールでの重点目標については、『高所作業における安全確保(足場等からの転落落下防止措置、危険個所における墜落制止用器具の取組み状況、足場の点検状況)』・『安全な作業空間の確保(作業ヤードの整理整頓、作業ヤードと共用通路の区画、共用通路の段差等の措置)』・『仮設電気設備の安全対策』の3点を掲げ、現場巡視と安全書類の確認を実施しました。

私は第1班のパトロールに参加し、午前1現場1件、午後1現場1件、合計2件のパトロールを実施しました。今回の第1班、午前のパトロール現場でもありセレモニーの会場となる都岡小学校校舎建替工事の現場には市の公共建築部長以下関係者が集まり、新型コロナウイルス感染予防に努



めながら、セレモニー開催後、建築、電気、機械、合同でパトロールを開始しました。

現場の空調衛生設備工事進捗率は48%でしたがRC造の躯体は10月に上棟しており外壁全面に足場を設営している状況でした。屋内では室内空調機の取付や各種配管等は順調に工事が進んでおりました。安全通路の確保や開口部の養生、加工場及び材料置場の区画と表示も確実に実行されており整理、整頓、清掃、清潔、躰が浸透されていました。

安全書類も良く整備されており、今回の重点目標である高所作業における安全確保においては、足場の使用前点検、墜落制止用器具の点検も確実に実施されており良好でした。

2件目はひかりが丘住宅第6期住戸改善その他工事(第4工区)で衛生設備工事の進捗率は50%となっていました。屋内の各種隠蔽配管は順調に進み水圧試験等も完了していました。今後はピット内配管、外部排水管理設工事を予定していることから事前に施工計画書、作業手順書を作成して各作業員へ周知しリスク軽減措置を十分実施するよう指導しました。

未だコロナ禍ではありますが、ご同行頂きました小堀委員長、大橋副委員長には厚く御礼申し上げます。

また、安全委員の皆様、各社現場代理人の方々、大変お疲れ様でした。



令和4年度 技術研修見学会開催 ～アズビル株式会社 藤沢テクノセンター～ 技術委員会

技術委員会主催の「令和4年度技術研修見学会」が令和4年12月14日(水)に、藤沢市にある「アズビル株式会社 藤沢テクノセンター」において実施され、会員20名(15社)、事務局、報道各1名の計22名が参加しました。

見学会の主なスケジュールは、まず、アズビル(株)についてビデオ上映を含めた概要説明を受け、その後、第103建物及び山武記念館を見学し、最後に質疑応答を行いました。

【第103建物】今回の見学会では、アズビル(株)が推進する「最新の実験環境・設備」、「働き方改革への取組み」、「省エネへの取組み」について学びました。

最新の実験環境・設備では、最先端技術を用いたセントラル空調による快適性、省エネ性、環境調和性を体験し、働き方改革への取組みでは、多様な働き方や社内シナジーの活性化を追求したカフェ型のワークスペースなど創造的な職場空間を見ることができました。

また、省エネへの取組みでは、赤外線アレイセンサによる自動照明などの先端技術だけではなく太陽熱など自然エネルギーの利用など様々な応用技術を体験できました。

【山武記念館】記念館では、創業者山口武彦の歩みや100年に及ぶオートメーションの歴史を、時代を感じさせる製品の数々を通じて学びました。

最後に、コロナ禍が収束しない中、見学者の受入れをいただいたアズビル株式会社の皆様へ深く感謝申し上げます。

※工業会からの質問への回答

質 問	回 答 の 要 旨
サイバーセキュリティ対策	BAシステムを提供するベンダーとして、経路部分・攻撃対象への対策等の情報提供や被害復旧の準備をお客様の情報セキュリティガイドラインに沿って進めている。既存設備については、BAシステムのバージョンアップなど販売終了していると対応できない場合もあるため、原則的には侵入経路を断つという対策(鍵付き盤・入退室管理システムによる入室制限)となる。
ライフサイクルアセスメントに対する取組み	持続可能な社会の実現に向けて、地球環境保全への取組みの考え方を「azbilグループ環境基本方針」としてまとめている。その中で環境取組み施策を4つの側面(CO2を減らす・資源を大切に使う・自然と共生する・地球に優しい商品を提供する)から定め、自社、お客様、社会の環境課題の解決に取り組んでいる。
カーボンニュートラルへの対応	2030年温室効果ガス排出量30%削減(2013年基準)に向けた方針・計画を策定し、営業車へのハイブリッド車・電気自動車の導入、再生可能エネルギーへの転換(アズビル金門原町(株)は100%達成)、設計段階から最終処分を意識した製品づくりに取り組んでいる。
新棟設置人感センサーのコロナ禍への活用	新棟では、天井面に設置した赤外線アレイセンサを用いて在室者の位置や人数を推定し空調・照明連携制御を行っている。 この人検知情報を活用することで食堂やワークスペースの混雑具合を各自のPCにて把握でき、従業員の密集・密接の回避に役立てている。



令和4年度（公財）横浜市建築保全公社 優良工事施工者表彰・優良現場代理人表彰式

（公財）横浜市建築保全公社による令和4年度優良工事施工者表彰式が、令和4年11月16日（水）ロイヤルホール横浜において開催されました。

この表彰式は、公共建築物の修繕工事に関わる施工者の技術及び意欲の向上を促すとともに、工事の品質及び安全性の向上を図ることを目的として特に優れた技術により工事を完成させた施工者の方を対象に毎年実施しています。

本年度の優良工事施工者表彰には、建築部門から10者、電気設備部門から8者、機械設備部門から7者が、また、優良現場代理人表彰には、建築9名、電気7名、機械5名が表彰され、当工業会会員からは、優良工事施工者表彰で次の4社が、また、優良現場代理人表彰で次の2名の方が表彰されました。

【優良工事施工者表彰】

エルゴテック株式会社 代表取締役 山下 博幸
興和工業株式会社 代表取締役 小堀 段
株式会社司工事 代表取締役 清田 真弘
株式会社ヨコレイ 代表取締役 有井 清

【優良現場代理人表彰】

國分 利宏（興和工業株式会社）
菊池 亮介（株式会社ヨコレイ）

新会員紹介

《正会員》

・大野設備工業株式会社 (令和4年10月入会)

代表取締役 大野 英二
〒251-0876 藤沢市善行坂1-4-8
TEL 0466-81-2375 FAX 0466-81-2385

《賛助会員》

・和興重量運輸株式会社 (令和4年12月入会)

代表取締役 白石 悠太
〒241-0033 横浜市旭区今川町96-4
TEL 045-360-8855 FAX 045-360-8815

親睦会報告

◎令和4年度後期釣大会

渉外委員会主催の釣大会が、令和4年12月9日（金）に金沢漁港「三春丸」において11名が参加して行われました。

上位入賞者は次のとおりです。

優勝 福山 和弘〔川本工業（株）〕
準優勝 國分 幹夫〔（株）丹野設備工業所〕



優勝者 福山 和弘 氏

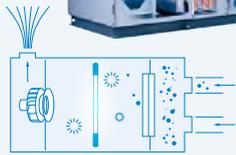
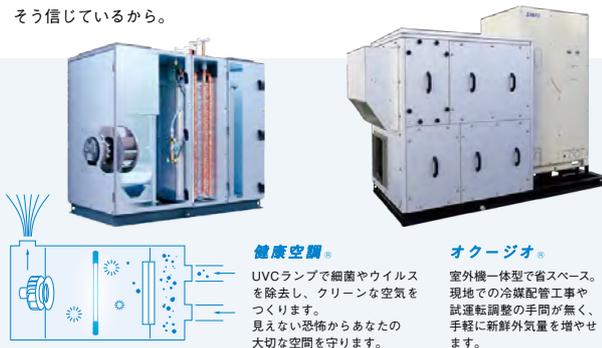
釣り大会参加者の皆様

空気をデザインする会社 AIR DESIGN COMPANY

空間によって、求められる空気の「質」も変わります。

私たちはそこで過ごすヒトやモノに配慮しながら空気をデザインする。ひとつひとつオーダーメイドで、その場所にふさわしい、最適な空気質をつくる。心地よいと感じる「空気」があって、はじめて、そこに居たいと感じる「空間」ができる。

そう信じているから。



健康空調

UVCランプで細菌やウイルスを除去し、クリーンな空気をつくります。見えない恐怖からあなたの大切な空間を守ります。

オクージュオ

室外機一体型で省スペース。現地での冷媒配管工事や試運転調整の手間が無く、手軽に新鮮外気量を増やせます。

新晃工業株式会社 www.sinko.co.jp

本社 Tel/06-6367-1811

大阪支社 Tel/06-6367-1801

東京支社 Tel/03-5640-4155

名古屋支社 Tel/052-581-8661



お問い合わせはこちら

あすみる、
アズビル。



オートメーションで未来を描く

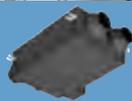
アズビルは、計測・制御技術を通して、安心・快適の実現と地球環境に寄与してきました。これからも、お客さまに寄り添い、お客さまの現場における価値の創造により、持続可能な社会の実現に貢献します。

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー 横浜支店
〒220-8144 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1横浜ランドマークタワー
TEL:045-224-1550 www.azbil.com/jp/

快適な温度はそのままに 空気だけを入れ替える



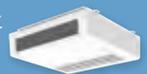
室内・外を問わず設置できる
露出設置形



室内スペースが確保できる
屋外設置形

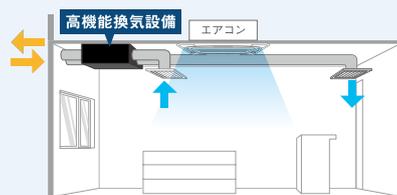


天井内のスペースがない場所に
天井吊形



全熱交換器ユニット ベントイェール

高機能換気設備



新鮮な外気を取り込み
汚れた空気は排出

室内を快適な温度に保ち
省エネも両立

外気を取り込む際に
花粉や有害物質を除去



つくる人に最適を。
くらす未来に快適を。

kanzai

日本管機センター株式会社

管工機材・住宅・ビル設備機器・プラント機材、国内外総合商社

本社：〒104-8401 東京都中央区八丁堀 2-24-3 PMOビル
TEL 03(5541)5111(大代表) FAX 03-5541-5115

配送センター：〒136-0082 東京都江東区新木場 3-2-4
TEL 03(3522)1261(代表) FAX 03-3522-1265

業界初 **スマホで楽々点検!**

スマホをタッチするだけで、
給水ユニットの運転状態が、
簡単に確認できる!

デザイン一新!!

フレッシュャー-LINK
搭載

モデルチェンジ! フレッシュャー 3100
直結給水ブースタポンプ



F3100型



PNAGM型

専用アプリ



※Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。



株式会社 荏原製作所

神奈川支店
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-9-1
☎ (045) 472-0611

<http://www.ebara.co.jp/>

※「○○○型」の表示は当社の機種記号です。



弁護士法人

萬國橋法律事務所

業務内容

- 不動産関連 (明渡し、借地、借家)
- 契約
- 企業法務
- 相続関連 (遺産分割・遺留分・遺言)
- その他各種法律問題ご相談ください

〒231-0002
横浜市中区海岸通4丁目18番地 空調衛生会館6階
TEL : 045-680-0260 FAX : 045-680-0269
info@bankoku-law.jp



定例理事会議事報告 (12月)

12月定例理事会

令和4年12月8日(木)午後4時から第592回定例理事会が開催され、次の事項が協議され、原案どおり承認されました。

【協議事項】

1. 「令和5年 新年賀詞交換会」実施要領について
2. 友誼団体等賀詞交換会の出席について
3. 日空衛第29回全国会議（令和6年）開催地について

今後の行事予定

○ 令和4年度 安全講習会

日 時：令和5年2月14日(火)～15日(水)
場 所：神奈川県空調衛生工業会 4階会議室
テ ー マ：建築物石綿含有建材調査者講習

○ 令和4年度 第2回研修会<オンライン>

日 時：令和5年2月24日(金) 午後2時～
テ ー マ：建設業のコンプライアンス
～建設業の現状と課題～

○ 第56回定時総会

日 時：令和5年5月12日(金) 午後2時～
場 所：ロイヤルホールヨコハマ

※日程等詳細は、確定次第開催通知をお送りいたします。

編集後記

2023年スタート致しました。比較的に過ごしやすいお天気に恵まれた年末年始となりましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先日の賀詞交換会にご出席していただきました会員の皆様誠にありがとうございました。また今回の開催には、事務局の皆様の多大なるご尽力があったからこそだと思っております。本当にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の国内初確認から3年が経ちました。2022年の年末からは、第8波と言われる感染拡大期を迎えました。未だに終息が見通せない状況ではございますが、世間では「3年ぶり」という言葉も聞こえるようになって参りました。

お祭りや会合、箱根駅伝、高校ラグビーなどのスポーツ観戦等、徐々にではありますが明るい話題が増えてきているのではないかと実感しております。

引き続きの感染対策は続けながらも、少しずつ明るさが戻りつつある日常に感謝しながら業務に邁進していきたいと思っております。

(S・F)

会 報

第144号 令和5年1月31日

一般社団法人 神奈川県空調衛生工業会

横浜市中区海岸通4丁目18番地 TEL 045 (201) 9536 (代)
U R L: <http://www.shinkuei.or.jp> E-mail: info@shinkuei.or.jp

情報委員会 / 印刷 株式会社 ワールドフジ